

2017年11月2日

三井化学株式会社

三井化学創立 20 周年・ちびっとワンコイン 10 周年記念事業 第二報
「ラオスのワクチン供給の現状視察」および JCV 主催「2017 記念報告会」開催
～途上国の子どもたちへのワクチン接種を支援～

三井化学株式会社（社長：淡輪 敏）と社員有志の寄付基金ちびっとワンコイン（※1）は、当社の創立 20 周年並びにちびっとワンコイン 10 周年を記念し、認定 NPO 法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」（東京都港区、理事長：細川佳代子、以下 JCV）へ、ラオスの子どもたちへのワクチン支援プログラムとして 1 年間に必要とされる BCG ワクチンなど 20 万人分相当を 7 月 6 日に寄付しました。

この度、JCV とラオスのワクチン購入・運搬・接種の現状を 10 月 8 日から 14 日にかけて視察すると共に、JCV 主催の「2017 記念報告会」を 11 月 1 日に当社にて開催致しました。

報告会には約 80 名の支援者が参加し、細川 JCV 理事長のご挨拶の後、ゲストとして JCV スペシャルサポーター早見優さんがミャンマー視察の様子を熱く語りました。ラオス視察に参加した企業・団体（※2）の担当者を交えたパネルディスカッション（演題「CSR と子どもワクチン支援」）では、「参加のしやすさ」、「継続した活動」、「協同関係」などのテーマで今後の支援について一緒に考えました。

また、視察の際に猛暑の中でのワクチン運搬という過酷な作業環境の緩和対策として提供したアイシングパック（※3）に対しては、その技術の応用によって更なる社会課題解決につながる可能性があると感じ、参加者から高い関心が得られました。

<報告会の様子>



<現地視察の様子>



（横断幕の中央にはラオス語で「子どもたちの健やかな成長をお祈ります」のメッセージ。周りには社員からの寄せ書き。）

三井化学は今後も NPO・他企業と連携を図り、次世代の子どもたちを守る取り組みに協力するなど、健康・安心な長寿社会の実現を通じて SDGs の目標達成に貢献してまいります。

～ラオス視察概要～

- 10月9日：JICA訪問、UNICEFブリーフィング、国家ワクチン接種チーム訪問、中央ワクチン保冷库見学
10月10日：南部パクセーへ移動、県保健局訪問、保健所（ワクチン接種）見学
10月11日：Kod Yai村（ワクチン接種）見学、小学校訪問、地区病院・県保冷库見学
10月12日：県病院見学、首都へ移動、日本大使館表敬、保険副大臣表敬
10月13日：UNICEFデブリーフィング、不発弾博物館見学

- ※1：含む、マッチングギフト（「ちびっとワンコイン」による寄付と同額を三井化学が拠出し、社員の社会貢献活動を支援するもの）。
- ※2：日本リユースシステム株式会社、ピーアークホールディングス株式会社、NPO 法人キャップの貯金箱推進ネットワーク、NPO 法人燦福祉作業所天成舎、三井化学株式会社
- ※3：当社関係会社である三井・デュポン ポリケミカル社のロック&ピール[®] 2室包装技術が用いられており、2室の内容物をアレンジすることで、長期保存・安全安心に届けることが可能になります。

(参考)

プレスリリース第一報：http://www.mitsuichem.com/jp/release/2017/2017_0706.htm

ちびっとワンコイン：<http://mitsuichem.com/jp/csr/society/contribution/activities.htm>

ロック&ピール[®]：http://jp.mitsuichem.com/jp/release/2016/2016_0301.htm

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (TEL : 03-6253-2100)